

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	ペン字上級		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	日常生活に役立つ行書(美しいつづけ字)を学ぶ。 行書のルールを覚え、一筆箋、封筒、年賀状、のし袋(筆ペン)を書いてみる。					
到達目標	書き込み式のテキストを使用。 行書のポイント、ルールの解説。 反復練習したものを個別指導により上達をはかる。日常生活に役立つ課題で、楽しく学び続けることを期待する。					
評価項目	一筆箋50%、封筒10%、ハガキ表10%、ハガキ裏10%、のし袋(筆ペン)10%、出欠席5%、感想5%					
評価基準	各授業の課題により評価					
担当教員	三宅 佳与		非常勤			
実務経験者による授業	書塾で教鞭をとり30年 現在は学校教員の指導講座ももつ					
テキスト・参考文献	大人字にかわる ペン字練習帳(新星出版社)					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 美しい行書のルール 2. 漢字の正しいくずし方(部首別) 3. ひらがなのリズム 4. ひらがなの連綿(つづけ方) 5. 封筒、ハガキの表書き 6. はがきの裏(年賀状、暑中見舞い、メッセージカード) 7. 一筆箋 8. のし袋(筆ペン) 					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	医療事務		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	医療機関の役割、医療保険制度の仕組みを知り、簡単な医療費の計算方法を習得する。					
到達目標	医療保険制度の仕組みを理解する。 医療事務の業務内容を理解する。 簡単な医療費の計算を習得する。					
評価項目	期末試験95%、出欠席5%					
評価基準	期末試験:各単元の確認問題から出題					
担当教員	富川 真也		常勤			
実務経験者による授業	医療機関にて約8年間、7医事課に所属し各外来・入院受付、会計、診療報酬請求業務、クラーク業務を担当					
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. 医療機関の概要 2. 医療機関の仕事 3. 医療費の計算					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	RPA実習		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	作業自動化ツールであるRPA(Robot Process Automation)の構築を題材に、プログラムの思考力を養う。					
到達目標	事務作業の分析を行い、Power Automate Desktopに手順を登録して、実際に作業の自動化を行えるまでのスキルをつける。					
評価項目	課題提出(95%) 出席率(5%)					
評価基準	各授業の課題により評価					
担当教員	妹尾 潤		常勤			
実務経験者による授業	工場の監視・制御系システムのSE・PGとして従事。その経験を活かし、グループでの活動も交えながら、社会人として組織での活動に活かせるよう講義する。					
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境準備 業務自動化のメリットを考える 2. レコーダ機能を使ったフロー作成 3. EXCEL作業を自動化 4. Webフォームへの自動化 5. 業務シーン別のテクニック理解 6. 自動化業務の作成、発表 					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	情報リテラシー		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	業務で役立つWindowsの便利な機能や、社会に出てから必要となるセキュリティ知識やAIの活用方法などについて学ぶ。					
到達目標	社会人になるにあたり教養、たしなみ、判断力、理解力等を身につける。					
評価項目	期末試験(90%)、授業態度(5%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の確認問題などから出題					
担当教員	岡本 和也 近藤 進介 法華 秀幸			常勤		
実務経験者による授業	システムエンジニアとしての勤務経験を活かし、学生が社会人として相応しい知識、マナーを理解できるように講義する。					
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. Winidowsの操作 2. 情報セキュリティ 3. AIの活用					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	データマーケティング		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	データを根拠に考え、新しいアイデアを考案するための方策を学ぶ。Excelを活用した分析手法についても修得する。					
到達目標	データを基に読み込んだ情報についてまとめて発表することができる。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)で評価をつける。					
評価基準	期末試験:各単元の確認問題などから出題					
担当教員	田中 光		常勤			
実務経験者による授業	実務経験:印刷会社にて企画営業として、企画提案、プレゼン、ディレクション業務をおこなってきた経験を活かし、実務に則した指導をおこなう。					
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1.オリテ 2.ビッグデータとは 3.データの活用 4.グラフの作成 5.その他データの活用と各業界の関連 6.マーケティングの基礎・活用					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	ファイナンシャルプランナー		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修講義		後期	15	1	無
授業の概要・目的	身近なお金の知識やこれから必要になるお金の知識を学ぶ。投資など資産運用について基本的な知識を身につける。					
到達目標	学んだ知識を第三者に伝えることができる。用語が理解できる。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)で評価をつける。					
評価基準	期末試験:各単元の確認問題などから出題					
担当教員	松山 友紀		常勤			
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1.ライフプラン 2.リスクマネジメント 3.金融資産 4.タックスプランニング 5.不動産 6.相続					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	一般知能		科目コード		
	区分	開講時期	時間数	単位数	企業連携
	選択必修講義	後期	15	1	無
授業の概要・目的	数的推理・判断推理を論理的な思考から、解答する力を答練を通じて身につける。				
到達目標	いくつかの条件を整理して、答えを導き出していくという論理的な考え方ができる。				
評価項目	期末試験60%、確認テスト35%、出席率5%				
評価基準	確認テスト:各授業で行われる単元別確認テストで理解度をはかる。期末試験:数的処理能力を問う科目試験を行う。その試験結果により判定し、評価する。				
担当教員	武下 浩史	常勤			
実務経験者による授業					
テキスト・参考文献	プリント対応				
関連科目					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 暗号 2. 速さ 3. 図形問題 4. 対応関係 5. 食塩水 6. 勝敗 7. うそつき 				
事前事後学習					

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	フラワーアレンジメント		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	フラワーデザインの基本的な知識を習得し、形や構成からテーマを表現する。					
到達目標	花への興味を深め、毎回デザインの構成理論を踏まえた上で作品を構成し植物の知識を身につける。					
評価項目	作品(90%)、授業態度(5%)、出席率(5%)					
評価基準	作品制作:花材の扱い方、デザイン構成力、色彩バランス、制作技術の修得度および作品完成度を評価する。					
担当教員	永宗 教子			非常勤		
実務経験者による授業	フラワーアレンジメント実務30年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 植物の扱い方 2. 吸水フォーム 3. テーブルアレンジ 4. 復習 5. ブートニア 6. ミニブーケ 7. リース 					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	ゲームプログラミング		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	ゲームプログラミングを通じて論理的思考法を身に付ける					
到達目標	一見難しいプログラミングなども諦めずコツコツと積み上げていくことで完了させられることを体感する。					
評価項目	課題提出(95%) 出席率(5%)					
評価基準	各授業の課題により評価					
担当教員	宇野 光司			常勤		
実務経験者による授業	SE・PGとして10年、通販、介護、銀行等のシステム開発経験を活かし、学生が情報処理に関する基礎的知識を習得できるよう、講義を行う。					
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Unityの概要 2. プログラミングとアルゴリズム 3. プログラミング環境構築 4. プログラミング実習 5. プログラミング改変 					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	広告映像		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	会社の広報SNSなどに必要な写真の撮影、および動画制作を通して、情報や魅力をわかりやすく伝える力を身につける。					
到達目標	効果的な動画構成を理解して制作できるようになる。					
評価項目	課題提出(95%) 出席率(5%)					
評価基準	各授業の課題により評価					
担当教員	赤木 沙英子		非常勤			
実務経験者による授業	CM企画・制作11年 ディレクター9年					
テキスト・参考文献						
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 動画制作の基本的な考え方 2. 動画制作の基本操作、 3. 課題:ドラマカット① 4. 課題:ドラマカット② 5. 課題:クラス動画 					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	ビジュアルデザイン		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	デザインアプリを使用。商業デザインの制作を通して、レイアウト、表現技法を学ぶ。					
到達目標	情報を適切に伝えるための視覚表現力を身につける。					
評価項目	課題提出95%、出席率5%					
評価基準	各授業の課題により評価					
担当教員	中西 雄一郎		常勤			
実務経験者による授業	2019-2022 DTPオペレータ兼グラフィックデザイナー 2022-2025 グラフィックデザイナー 2025 ディレクター兼グラフィックデザイナー					
テキスト・参考文献						
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 商業デザインの基本的な考え方 2. デザインアプリの基本操作 3. 課題: 名刺 4. 課題: チラシ 5. 課題: ポスター 					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	世界情勢		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	自国の習慣や考えだけにとらわれることなく、他国の習慣・文化に共感し、異文化間での協力関係を構築する素地を身に付ける。					
到達目標	ワークショップの中で異文化を理解・共感する姿勢を身につける。世界の問題を知り、自身の意見を発信できるようになる。					
評価項目	期末レポート45%、課題レポート50%、出欠席5%					
評価基準	各授業の課題レポートと期末レポートにより総合的に評価					
担当教員	小田 佑実		常勤			
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界の言葉で「こんにちは」 2. 100人の村 3. あなたの夢は何ですか、私の夢は大人になるまで生きることです 4. 世界の問題 5. 世界の問題② 					
事前事後学習						

全学科対象選択科目 令和8年度シラバス

科目名	生成AI活用		科目コード			
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	選択必修演習		後期	15	1	無
授業の概要・目的	現在の社会に欠かせない生成AIの活用事例を知り、AIを活用による作品の生成ができるようになる。					
到達目標	生成AIの活用方法を理解して、身近な事例における活用を実践できるようになる。					
評価項目	期末試験65%、課題レポート35%、出欠席5%					
評価基準	各授業の課題レポートと期末試験により総合的に評価					
担当教員	伊藤 宏一郎		常勤			
実務経験者による授業	システムエンジニア7年					
テキスト・参考文献	プリント・授業スライド					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. AI概論 2. AI活用、ツール紹介 3. AIで自分のアイデアを形にしよう 4. ブラッシュアップ 5. 成果発表 					
事前事後学習						